

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

1. 動向

2025年1-3月の延べ宿泊者数（全体）は「1,943,730人」、前年同期比で「+3.8%」でした。

日本人延べ宿泊者数は「1,512,390人」、前年同期比で「▲0.6%」でした。

外国人延べ宿泊者数は「431,340人」、前年同期比で「+22.5%」でした。

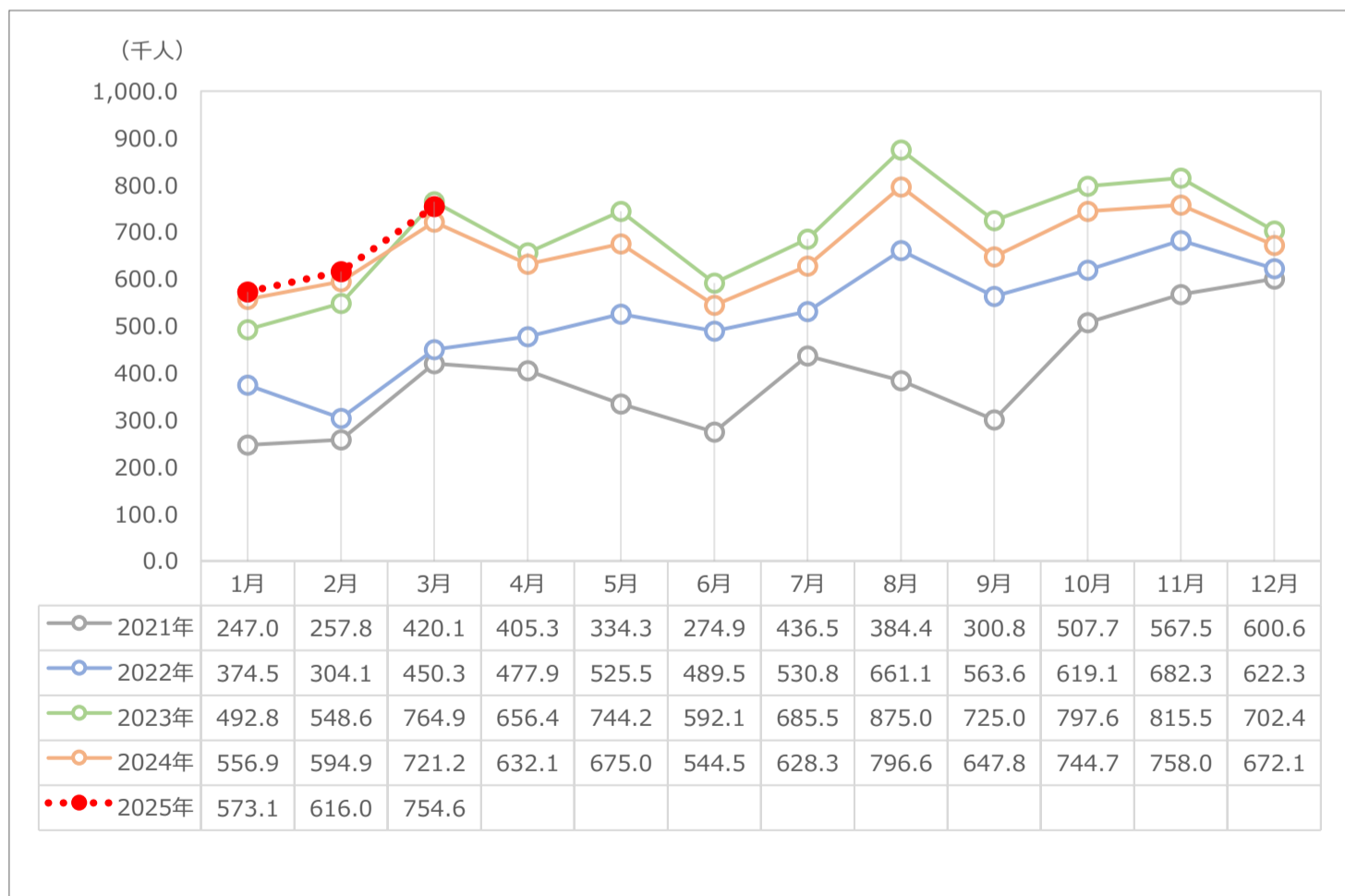
2. 延べ宿泊者数

総数：	1,943,730	人	（前年比： + 3.8 %）
1月：	573,120	人	（前年比： + 2.9 %）
2月：	616,030	人	（前年比： + 3.5 %）
3月：	754,580	人	（前年比： + 4.6 %）

※前年比・・・2024年1Qとの比較

3. 推移

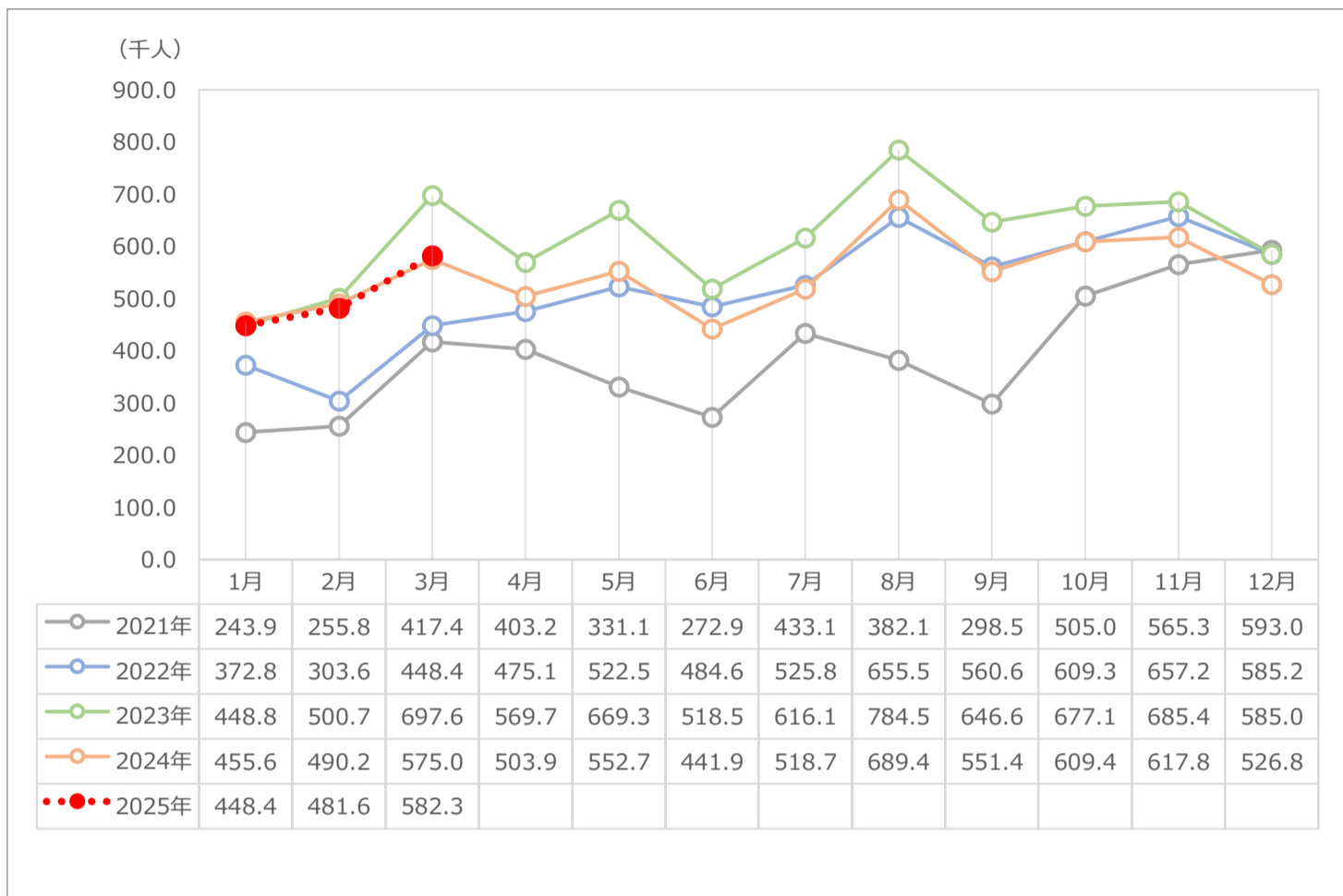
① 延べ宿泊者数（全体）



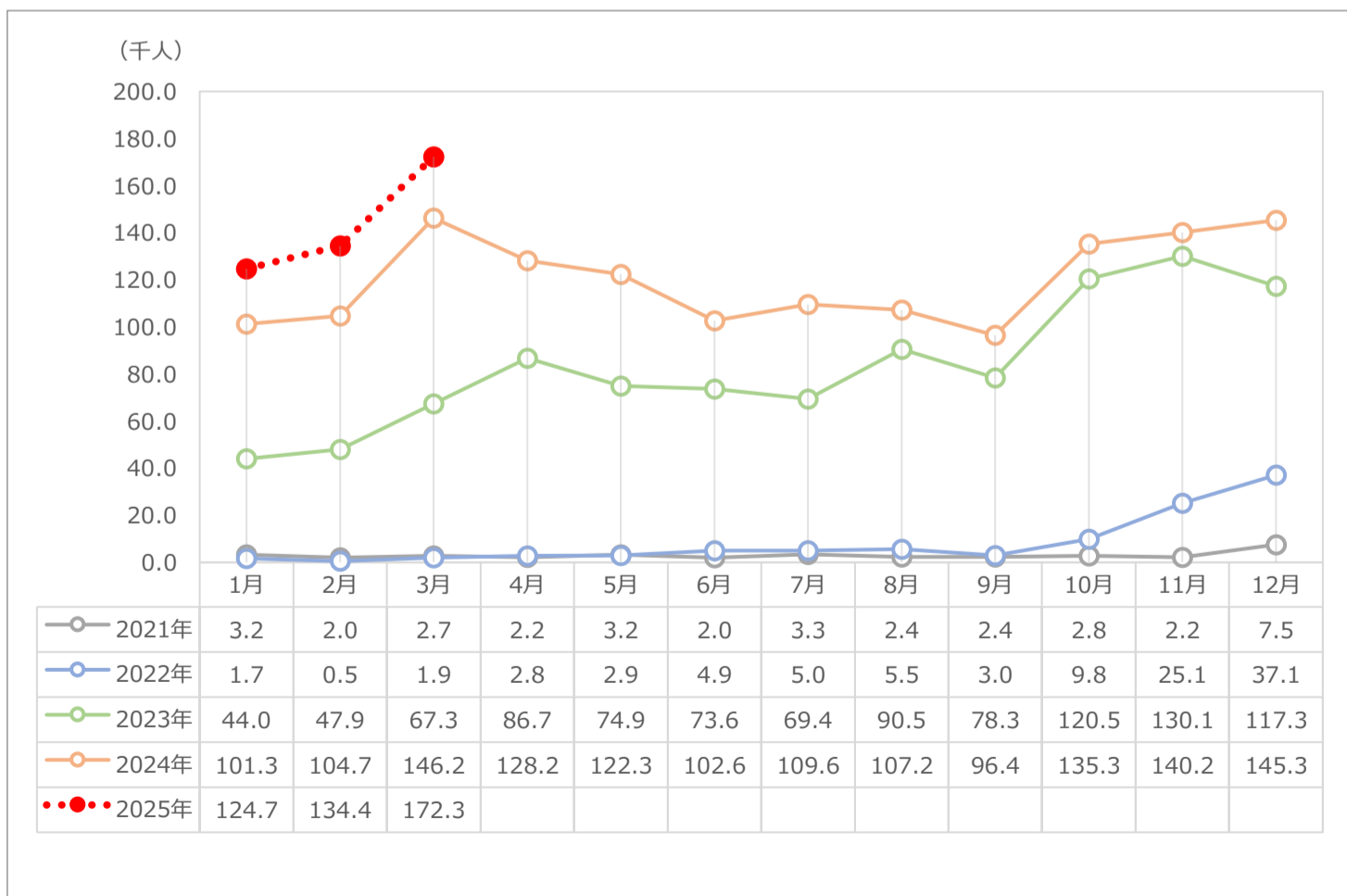
※2021～2023年は確定値、2024～2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

② 日本人延べ宿泊者数



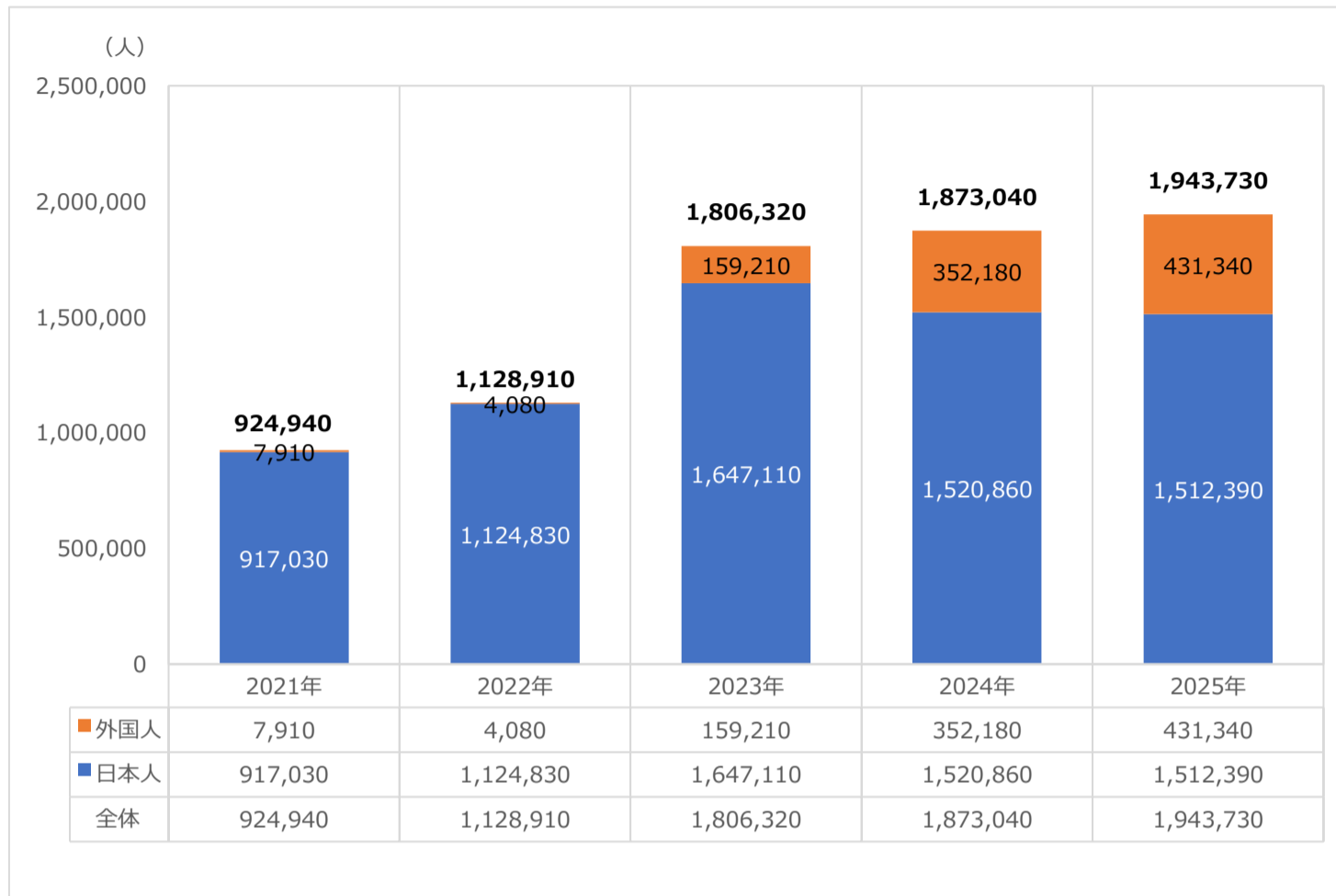
③ 外国人延べ宿泊者数



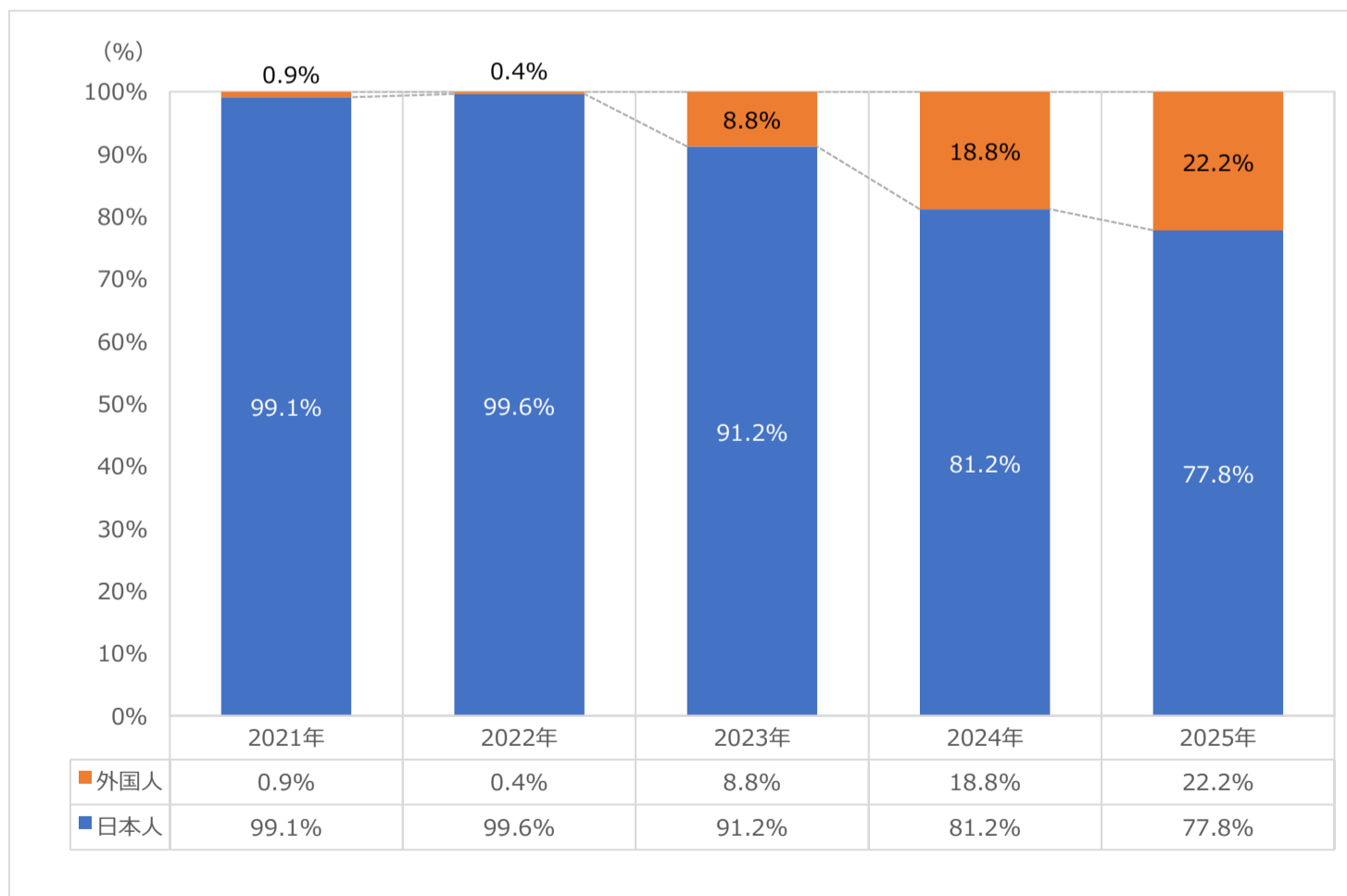
※2021～2023年は確定値、2024～2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

4. 日本人・外国人別延べ宿泊者数



5. 日本人・外国人別割合

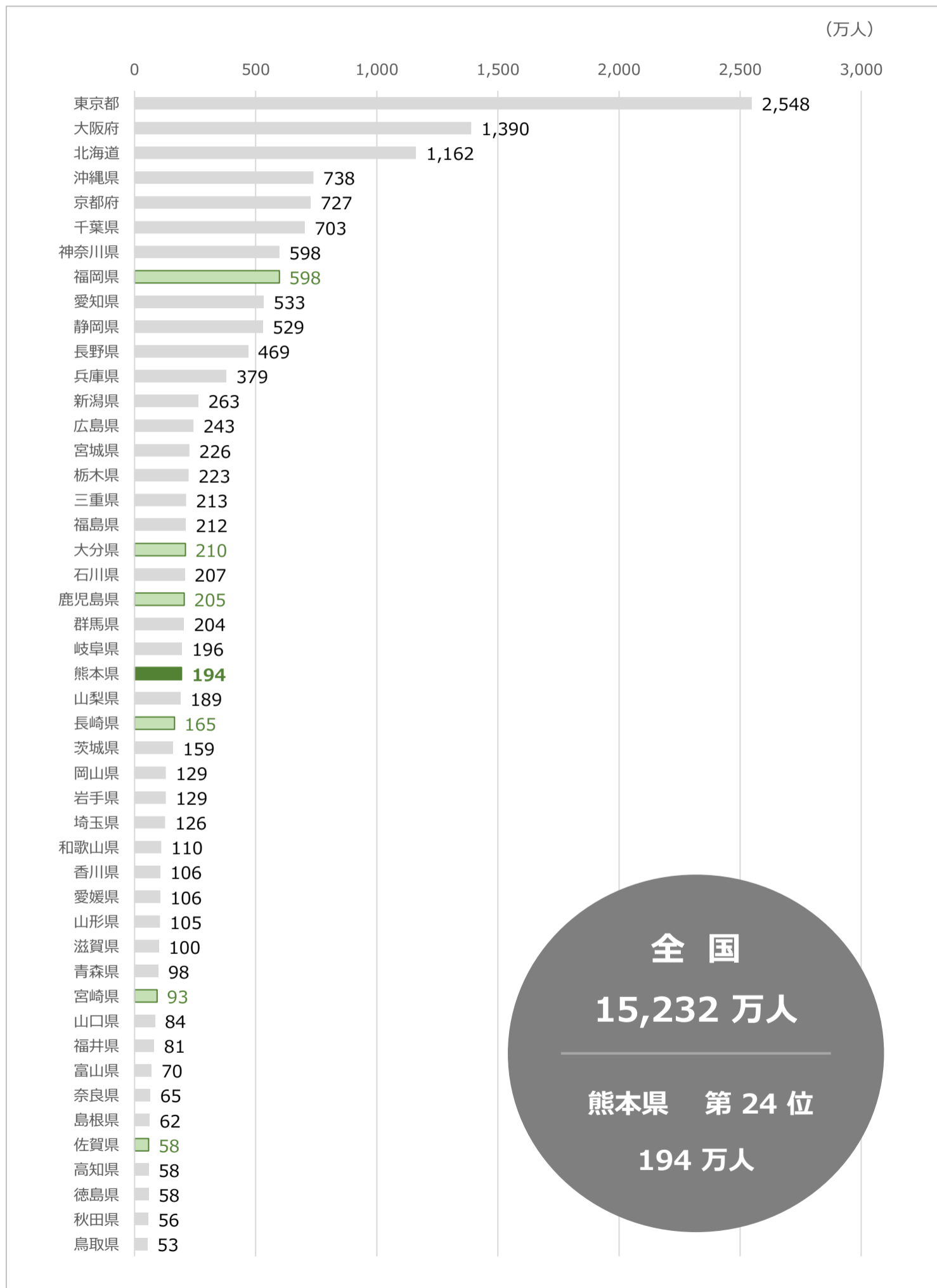


※2021～2023年は確定値、2024～2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

6. 都道府県別延べ宿泊者数

※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用

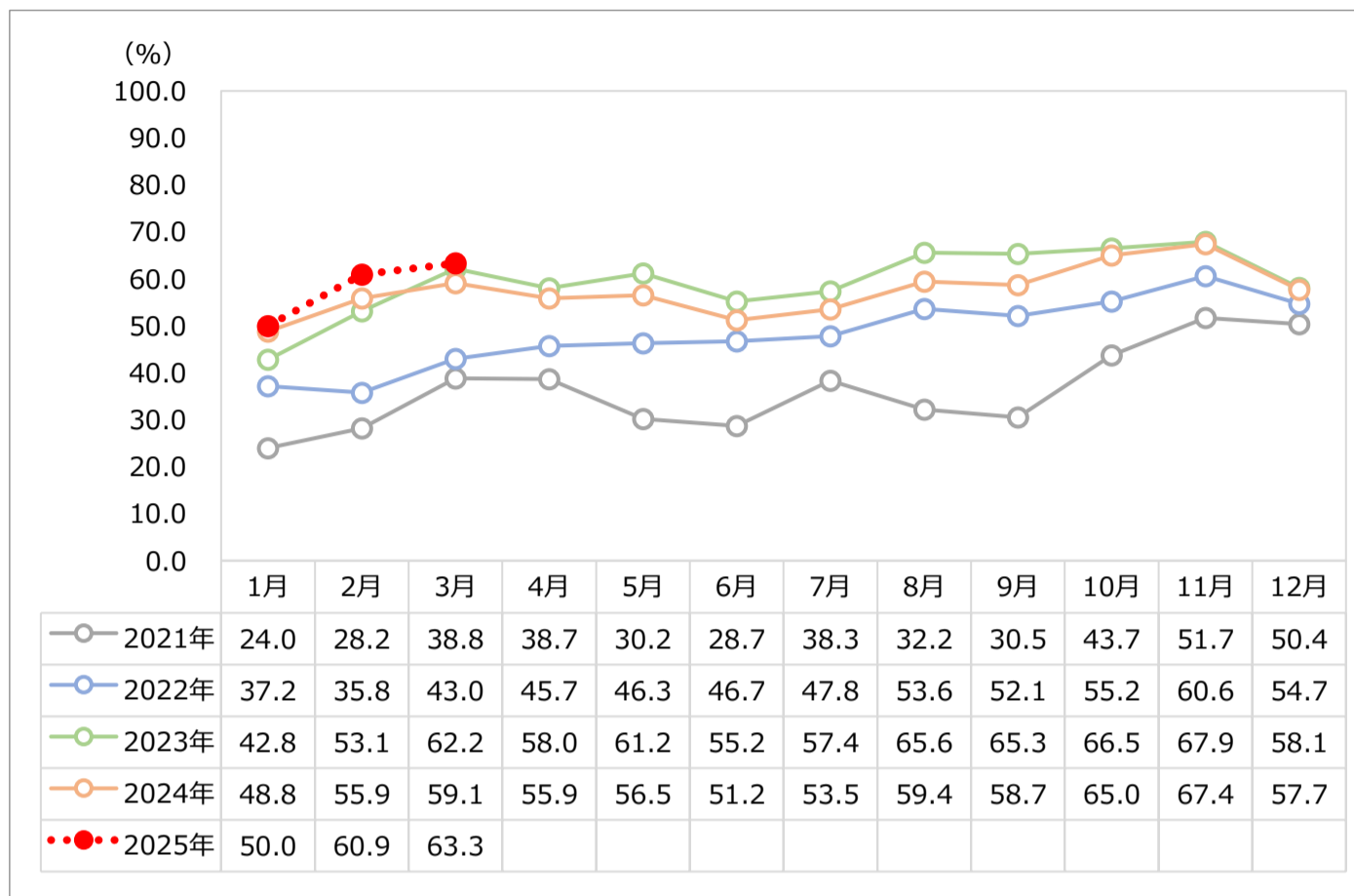


※2025年は第2次速報値に基づいて集計。2025年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

7. 客室稼働率

① 推移



① 施設別稼働率

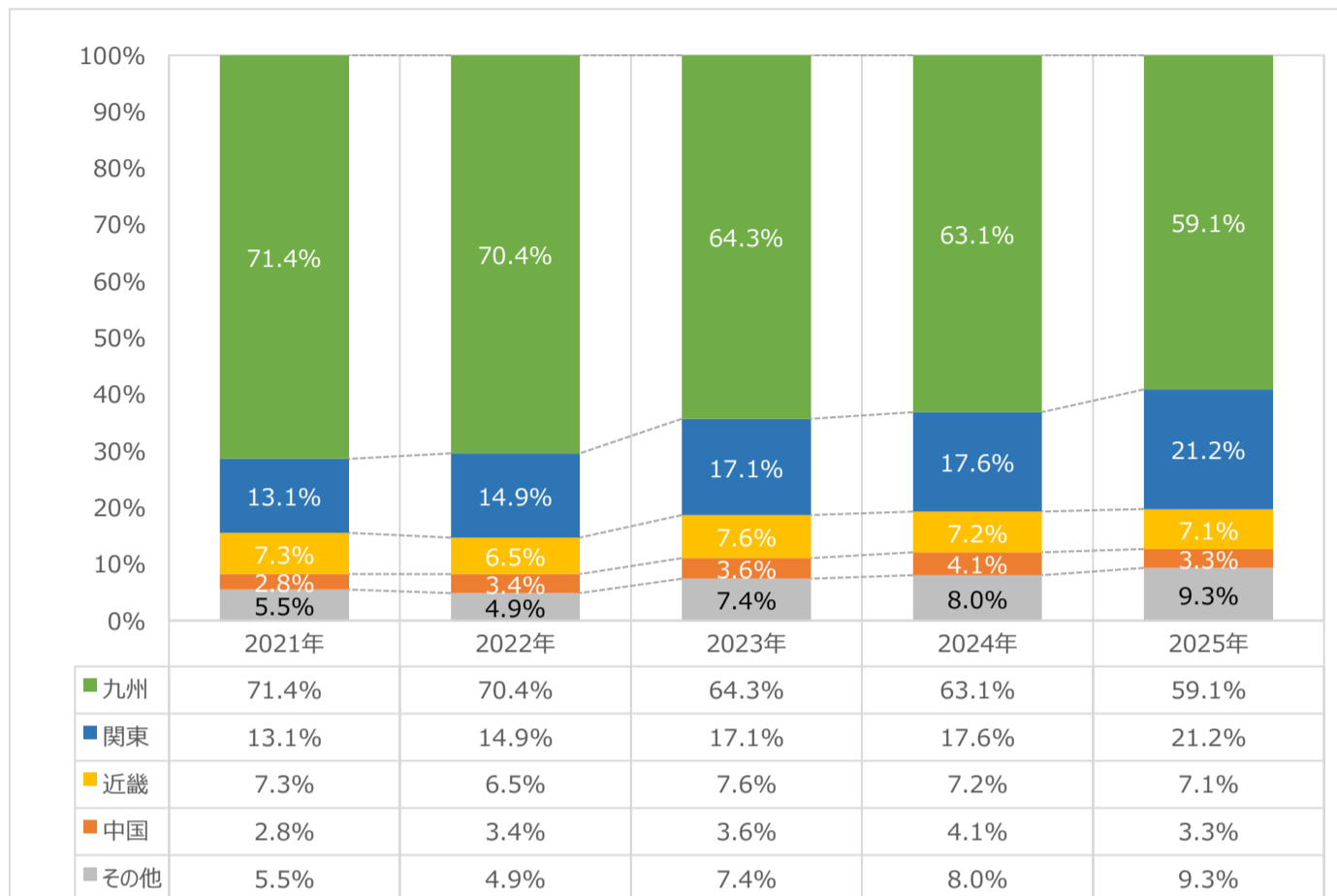
施設	2024年			2025年		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
全体	48.8%	55.9%	59.1%	50.0%	60.9%	63.3%
旅館	29.7%	36.2%	39.6%	33.9%	43.4%	46.3%
リゾートホテル	32.9%	40.0%	55.7%	34.1%	45.9%	59.0%
ビジネスホテル	62.6%	71.4%	71.7%	65.8%	78.6%	78.3%
シティホテル	63.5%	73.7%	77.0%	68.9%	80.6%	80.4%
簡易宿所	30.7%	38.2%	42.5%	17.8%	21.4%	26.5%
会社・団体の宿泊所	13.0%	17.1%	13.8%	11.0%	54.2%	20.0%

※2021～2023年は確定値、2024～2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

8. 国内発地別延べ宿泊客者数（従業者数100人以上の施設）

① 地域ブロック別割合



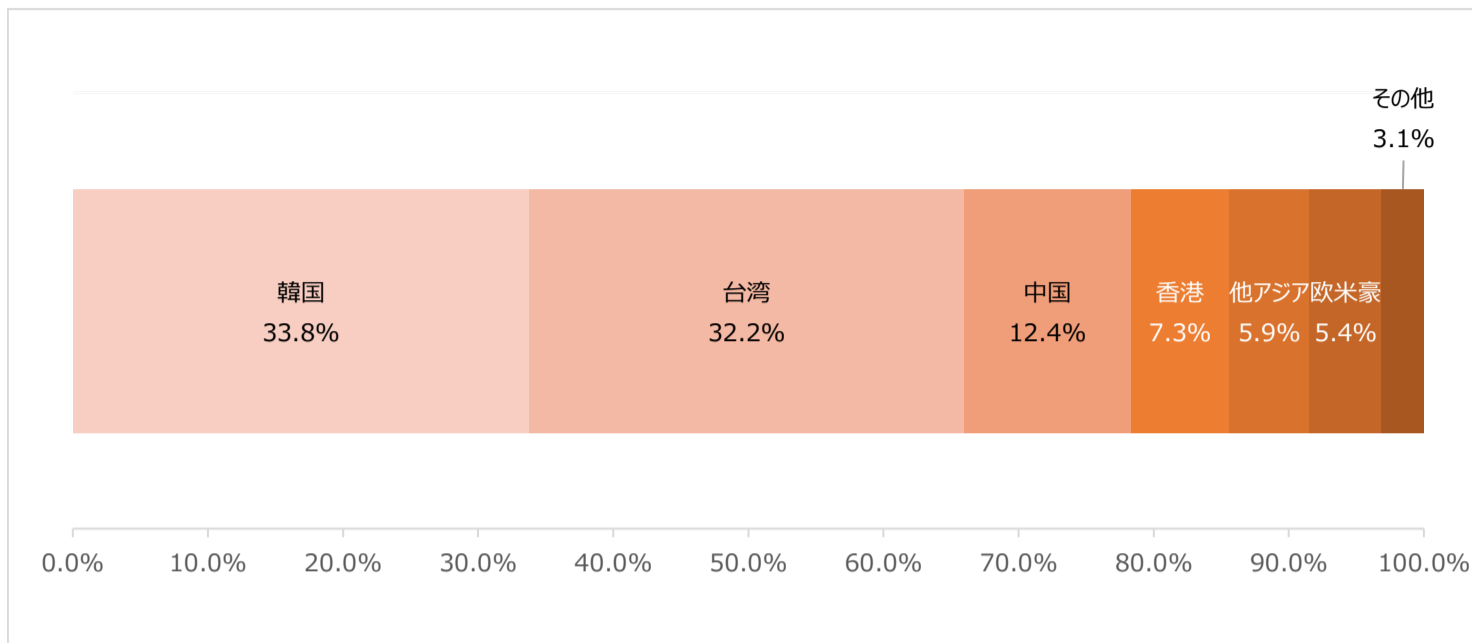
② 都道府県別順位（上位10都道府県）

ランキング	2024年		2025年	
1	熊本県	20,397人	福岡県	18,891人
2	福岡県	20,322人	熊本県	17,087人
3	東京都	8,739人	東京都	10,160人
4	鹿児島県	4,010人	鹿児島県	3,748人
5	大阪府	2,988人	神奈川県	3,060人
6	宮崎県	2,911人	大阪府	2,602人
7	神奈川県	2,860人	宮崎県	2,531人
8	大分県	2,673人	大分県	2,397人
9	長崎県	2,589人	長崎県	2,267人
10	愛知県	2,039人	沖縄県	2,149人

※2021～2023年は確定値、2024～2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

9. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数構成比（従業者数10人以上の施設）



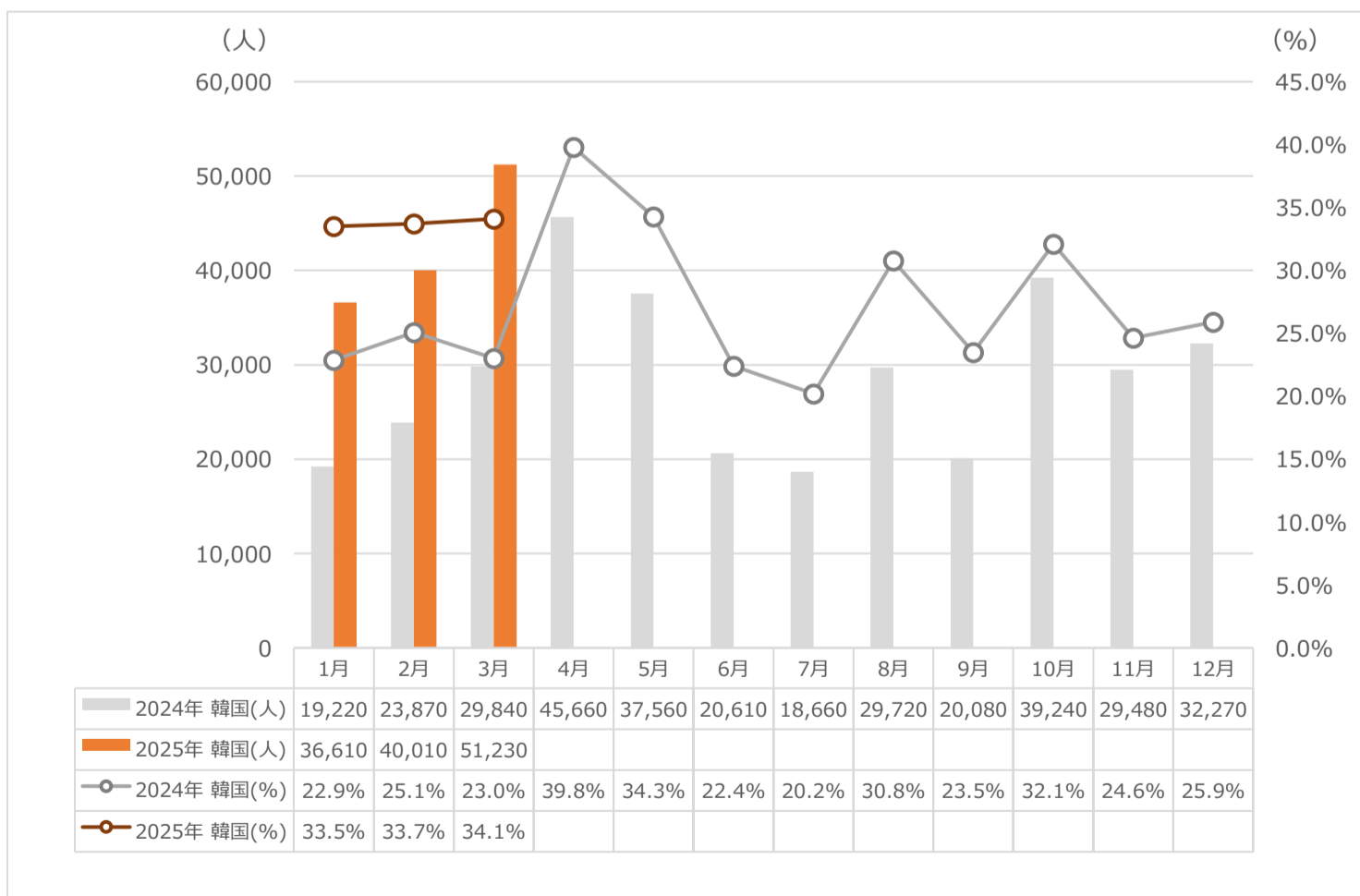
2025年1Qの国籍（出身地）割合は、韓国が「33.8%」で最も多く、次いで台湾が「32.2%」、中国が「12.4%」と続きました。

欧米豪 : アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン
 他アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン
 その他 : 韓国、中国、香港、台湾、欧米豪、他アジアに該当しない国籍（出身地）

10. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数・割合（従業者数10人以上の施設）

① 韓国

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

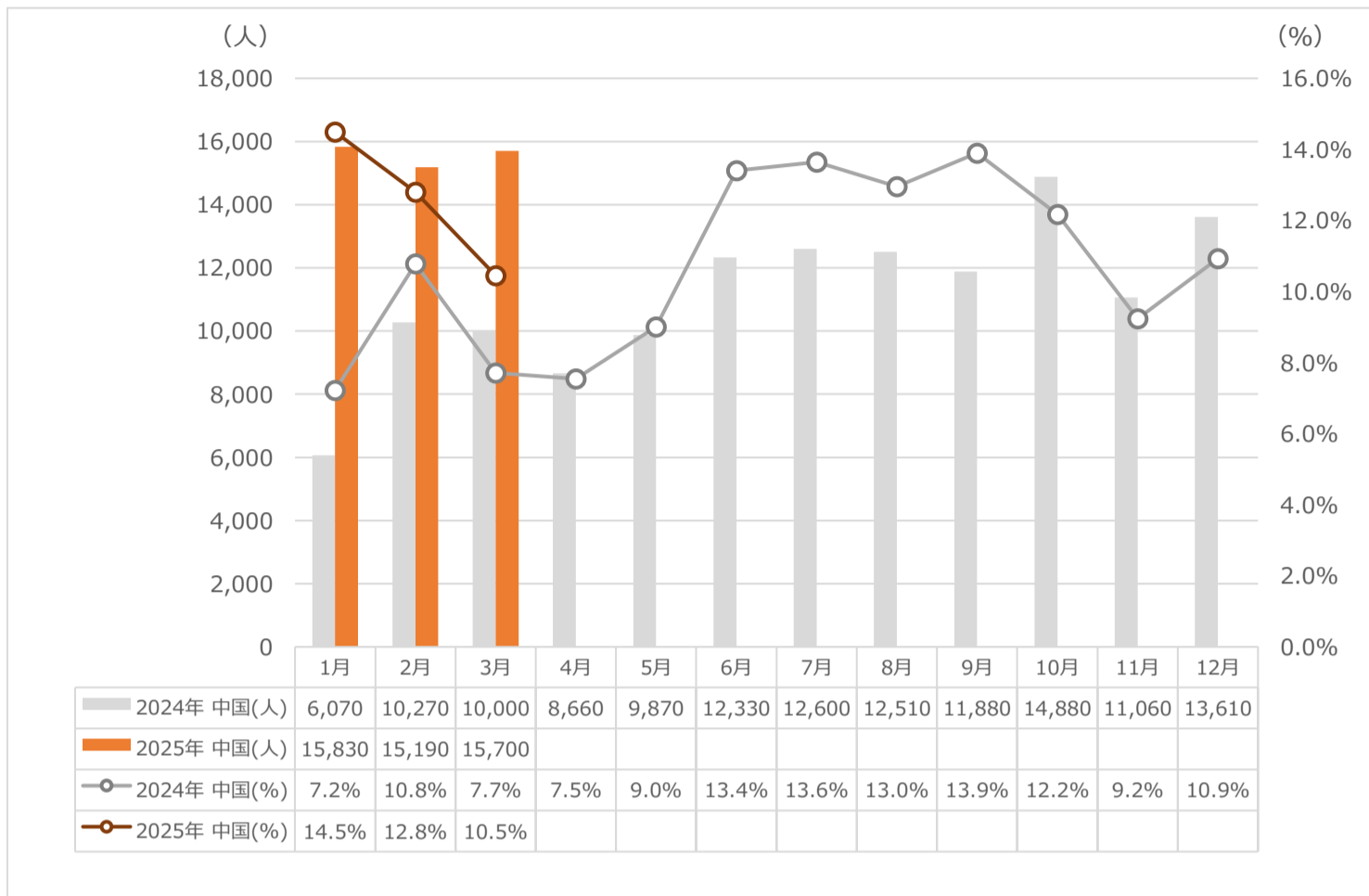


※2024・2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

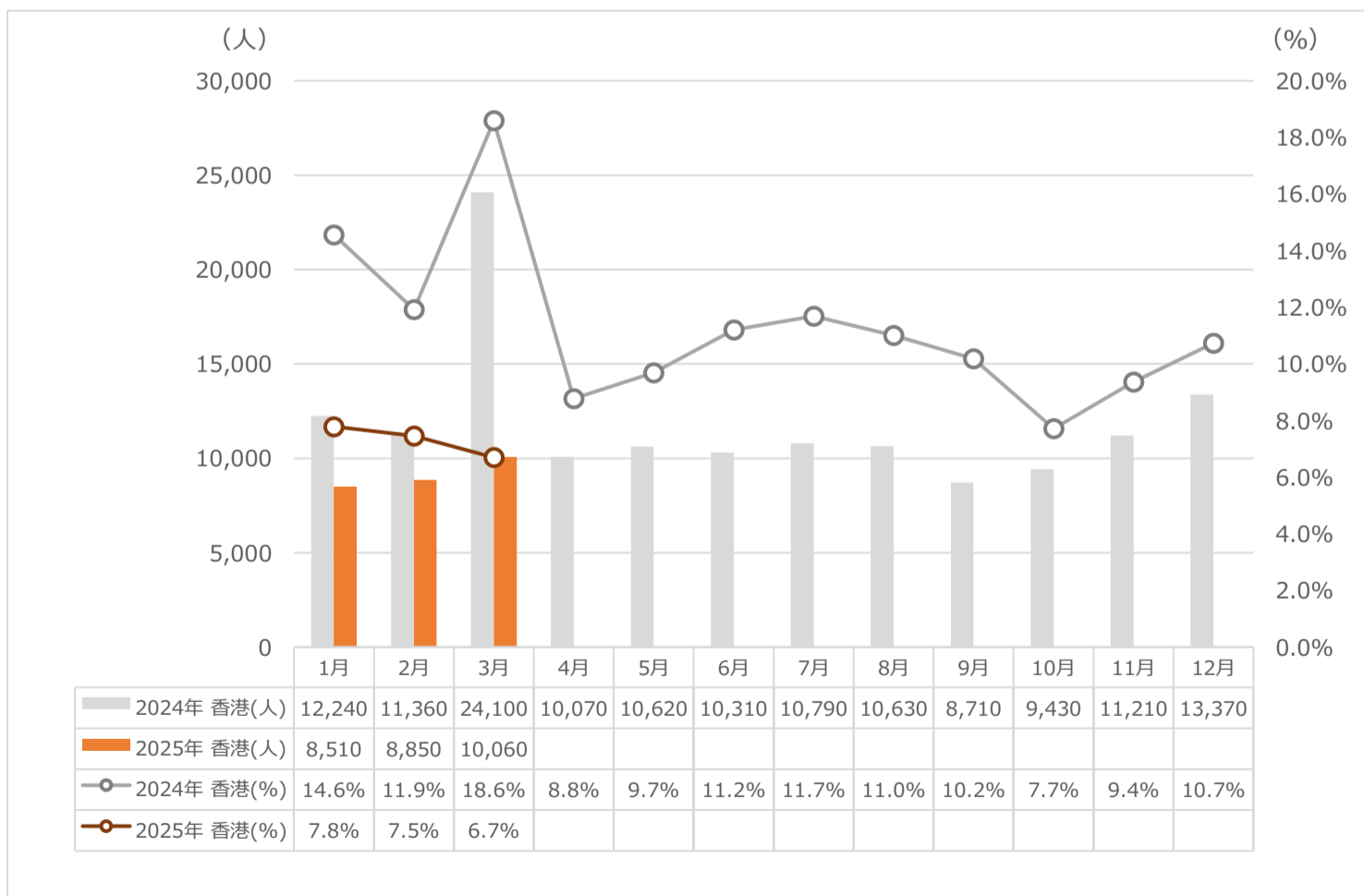
② 中国

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



③ 香港

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

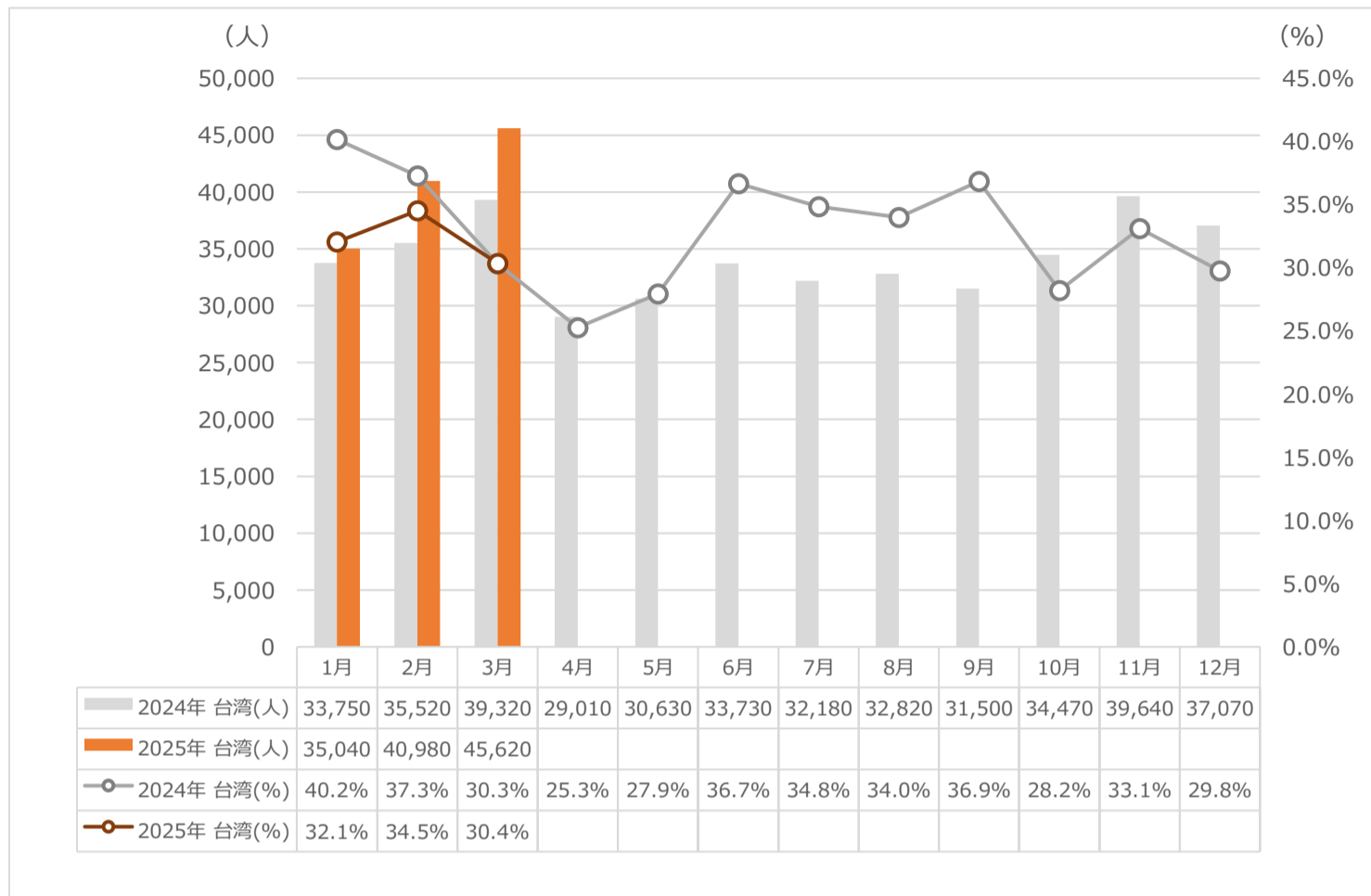


※2024・2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

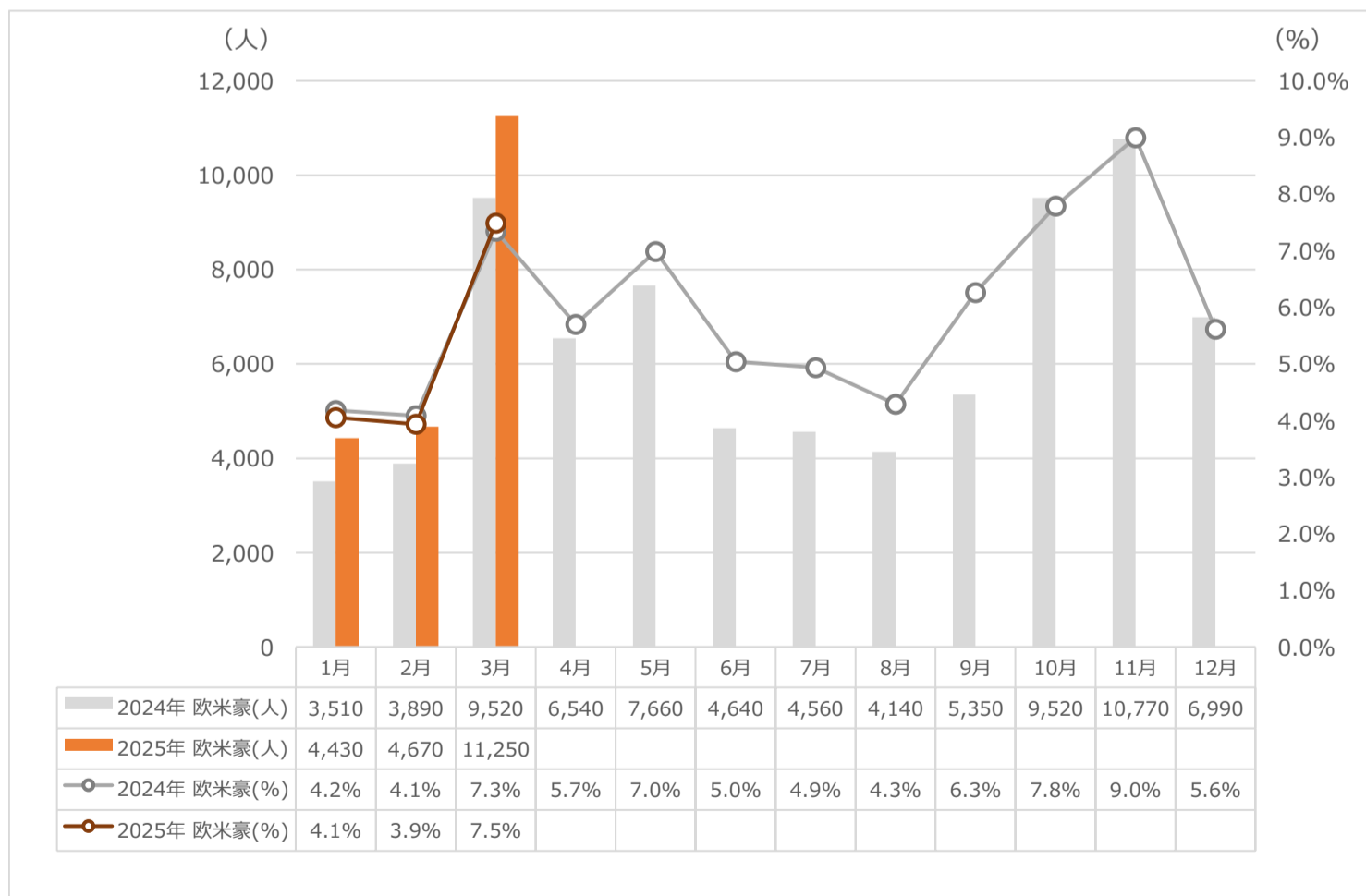
④ 台湾

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



⑤ 欧米豪 … アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

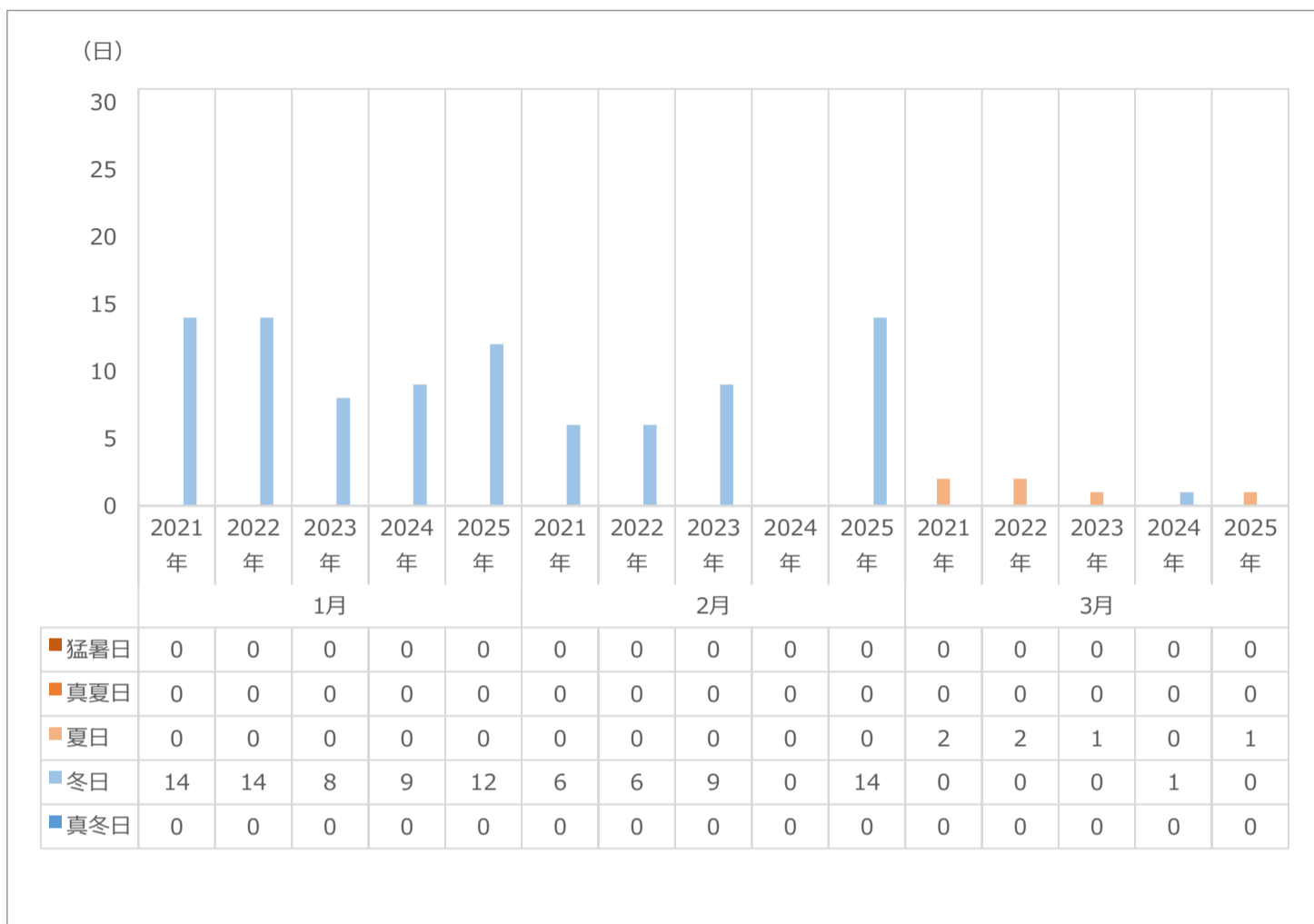


※2024・2025年は第2次速報値に基づいて集計。2024年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

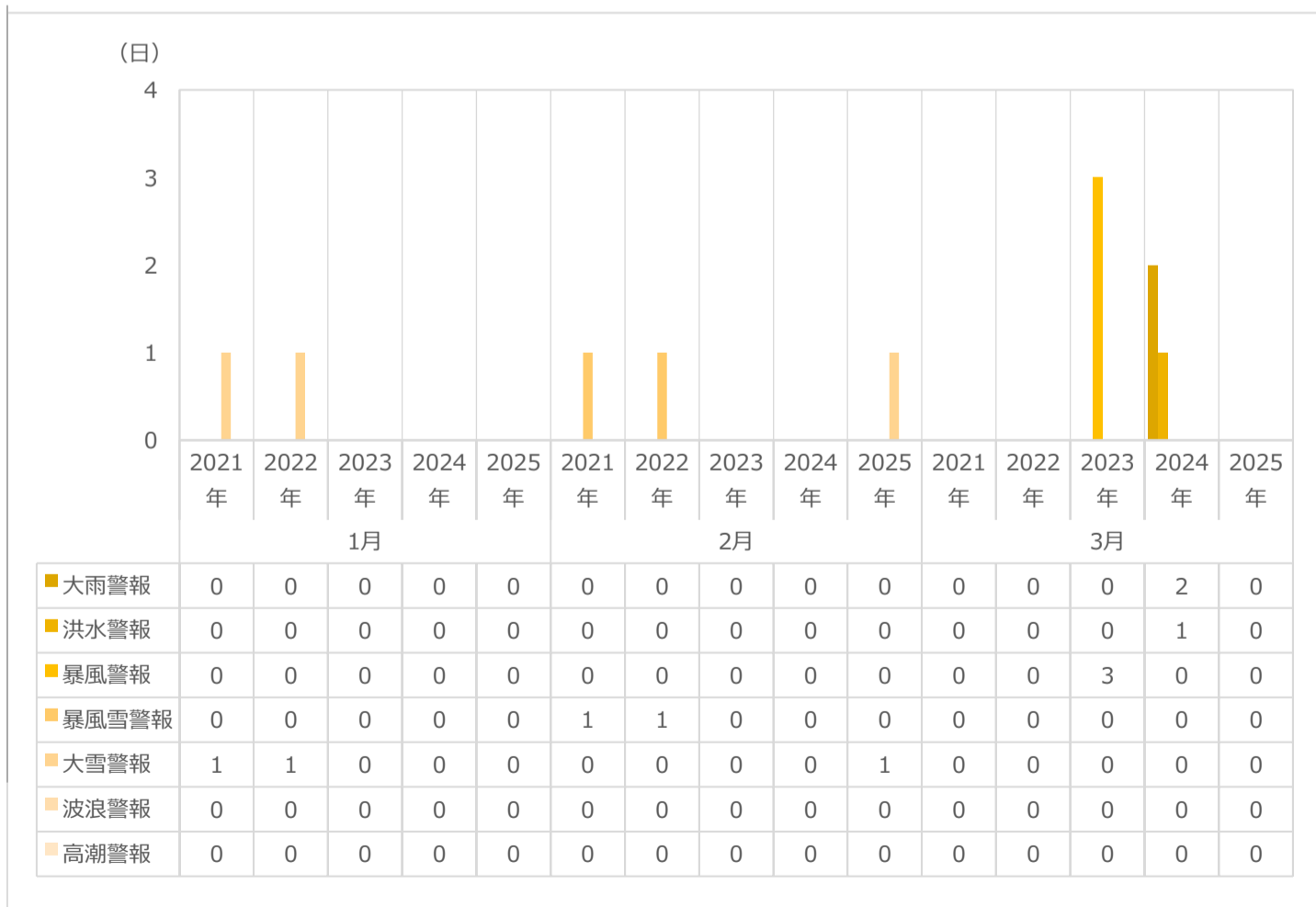
2025年1Q（1～3月） 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

11. 気象情報

① 真冬日・冬日、夏日・真夏日・猛暑日の観測日数（熊本観測所（熊本市））



② 県内警報発令日数



12. 地域のトピックス、観光シーズンの動向など [特記事項がない場合は空欄]

▽ 地域のトピックス ▽

- ・アジアナ航空、熊本～ソウル/仁川線を期間限定で増便（1/13～3/2）
- ・「南九州D&S列車サミットin八代」が八代駅で開催（1/12）
- ・「第23回 山鹿灯籠浪漫・百華百彩（2025年）」開催（2/7～3/1）
- ・アニメ「夏目友人帳」のモデル地である人吉市・球磨村等を、アニメツーリズム協会が『訪れてみたい日本のアニメ聖地 88』に選定（2/13）

▽ 観光シーズンの動向 ▽

今期（2025年1月～3月）の熊本県の延べ宿泊者数は194.4万人と前年同期を3.8%上回った。月別でも、1・2・3月いずれも前年を上回っている。日別の動きをみると、2月の3連休（2月22～24日）は中日を中心に県内全域で高い稼働状況となったほか、平日の稼働状況も期間を通じて前年よりやや高い傾向が見られる。一方、今年は建国記念の日（2月11日 火曜日）や春分の日（3月20日 木曜日）が3連休とならず、祝日周辺の稼働状況は伸び悩んだ。

地域別にみると、山鹿市、荒尾・玉名地域、八代地域、人吉・球磨地域、宇城地域で前年同期比マイナスとなった。特に人吉・球磨地域は前年同期比▲14.3%と前年を大幅に下回っている。

日本人・外国人別にみると、日本人延べ宿泊者数は同▲0.6%であったのに対し、外国人延べ宿泊者数は同+22.5%と増加した。外国人延べ宿泊者数を地域別に見ると、水俣・芦北地域において同+159.3%、天草地域において同+101.7%と大幅に増加している。国籍（出身地）別にみると、香港を除く韓国、台湾、中国、欧米豪では全ての月で宿泊者数が前年同月を上回っている。特に韓国からが同+75.3%、中国からが同+77.4%と増加率が高く全体をけん引している。

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。
 - (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2021～2023年は確定値、2024～2025年は第2次速報値を採用。速報値は観光庁の確定値公表後に遡及改訂を実施する。
 - (2) 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
 - (3) 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
 - (4) 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの
2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。
3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。
 - (1) 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
 - (2) 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など

* 本レポートの対象市町村は「県内全市町村」です。